



BE THE
INSPIRATION

RI テーマ
インスピレーションに
なろう

2018~2019

国際ロータリー第 2730 地区

週報

佐土原ロータリークラブ

会長：鶴野 隆春 副会長：宇治橋 信雄
幹事：畠田直樹 会計：梶田與之助 RI 第 2730 地区ガバナー 川原 篤雄
事務局：吉野由里子 会報委員：藤堂孝一 中部グループガバナー補佐 安田 秀一
例会場：シーガイアコンベンションセンター RI 会長テーマ インスピレーションになろう
例会場住所：宮崎市大字塩路浜山 2730 地区テーマ プラスワンの考動を
事務局住所：宮崎市佐土原町下田島 11703-18 TEL 0985-62-7833 FAX 0985-62-7877
E-mail sadowararc@drive.ocn.ne.jp

第 1517 回例会 平成 31 年 3 月 13 日(水)
<今日のプログラム>

1. 点鐘
2. ロータリーソング ♪我らの生業♪
四つのテスト唱和
3. 会長の時間
4. 幹事報告 5. 出席報告
6. ハッピー BOX 披露
7. 委員会報告
8. 職場訪問 宮崎アカデミー RC 宮崎大学
9. S A A 次週例会案内
10. 点鐘

4 つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. 皆に公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなの為になるかどうか

第 1515 回例会記録 平成 31 年 3 月 6 日 (水)
■会長の時間 会長 鶴野 隆春君

3 月は水と衛生月間です。世界には適切な衛生設備が利



用できない人が、25億人と、安全な飲み水が得られない人が7億4800万人おり、さらに毎日1400人の子供が、劣悪な衛生環境と不衛生な

水を原因とする病気で命を落としております。日本のロータリーで例を挙げますと、2710地区（広島山口地区）ではインドネシアのRCと共同でグローバル補助金を利用し、インドネシアの集落に貯水タンクを設置、パイプを引いて人々の生活と衛星環境の向上を図っております。昨年、日本の至るところで災害が発生しました。報道などで一番印象に残っているのが、被災者の方々は水が手に入らないことが生活の中で何よりも不便であるとおっしゃっておりました。当たり前の事ですが、災害後はまずは飲み水がありません、そしてお風呂にも入ることができません、掃除、洗濯、食器洗い、トイレなどの生活用水が制限されてしまいます。成人男性を例に挙げると、1日で摂取している水の量は平均2リットルから3リットルとされています。また飲料水だけでなく、生活用水も含めると1日で約250リットルを消費していると言われています。



ます。相当な量を使っています。南米大陸のほぼ中央にボリビアという国がございます、そのボリビアの第三の都市、コチャンバンバがございます。1990年の終わり頃から、水道事業を展開していた水道局が公営から、民営化されたことにより、水の戦争が起きました。民営化により、水道価格が月収の5分の1になり支払いができない世帯に対しては容赦無く水道を止め水道水を飲めない住民は不衛生な水を飲むしかありません。病気が満喫する最悪な状況の中、1年後、政府に反発する市民連合が結成され死者も発生するような大きな抗議活動に広がりました。その後、政府が民営化であった水道局を公営化に戻すことになり水戦争は終結したわけです。日本では2018年7月5日衆議院において水道民営化が可決されました。国鉄、タバコ、電信、郵政といわゆる「三公社五現業」の民営化が続いてきました。今回は水道事業の民営化です。改めて水の大切さを理解し、世界の貧窮国がより良い生活が送れるよう力を注ぎたいものです。

■幹事報告 幹事 枡田 直樹君
<報告事項>ロータリーデー参加報告



■出席報告 宮原 建樹君

会員数=26名	(免除 2名)	正岡君中武君)
出席数=16名	メーク届=0	
欠席届=10名	無断欠席=0名	
◆出席率=66.6%		

■ハッピーBOX 披露 田邊 挿一朗君

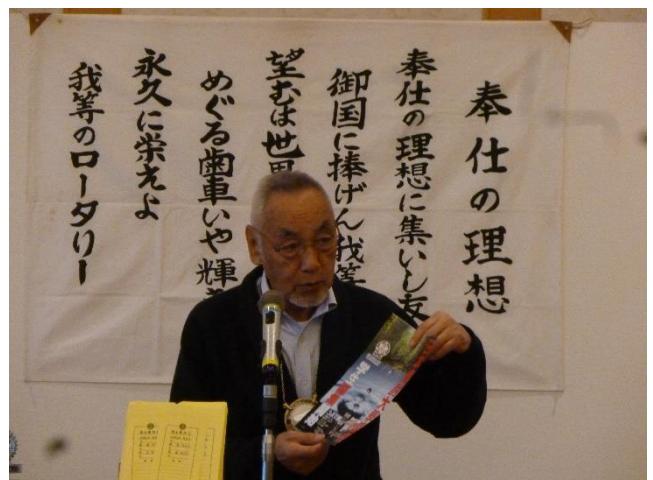
<ニコニコへ>○

■ 3月のセレモニー♪



☆おめでとうございます☆

■ 会員卓話 原田 宗忠君



■会員卓話 柳田 光寛君



ひな祭りは3月3日に行われる行事で、「上巳の節句」「桃の節句」とも呼ばれる五節句のひとつです。江戸時代から女の子の行事として一般的に祝われるようになったといわれています。雛人形や桃の花を飾り、ひなあられや白酒などを供えて、女の子の健やかな成長を願います。

五節句とは？節句とは、季節の節目に邪気をはらうための行事で、神様にお供えものをして、無病息災、子孫繁栄、豊作などを願います。昔は多くの節句がありましたが、現在では下記の5つの節句が年中行事として祝われています。・1月7日（人日／じんじつ）：七草粥をたべる「七草の節句」・3月3日（上巳／じょうし）：ひな祭りのお祝いをする「桃の節句」・5月5日（端午／たんご）：子供の日のお祝いをする「端午の節句」「菖蒲の節句」・7月7日（七夕／しちせき）：星祭の日「七夕の節句」・9月9日（重陽／ちようよう）：「菊の節句」日本の伝統行事である五節句の日には、季節を感じながらお祝いできるといですね。ひな祭りの由来には諸説ありますが、もともとの起源は古代の中国で行われていたお祓いの風習だといわれています。「上巳の節句」の上巳とは、3月のはじめの巳（み）の日のことをいいます。古代中国では、この日は季節の変わり目で邪気が多いとされていて、災厄をはらうために

水辺で汚れを払う禊（みそぎ）や、盆を水に流して詩を読む「曲水の宴（きょくすいのうたげ）」という行事が行われていました。この風習が日本に伝わり、平安時代の人々は、上巳の日に災厄をはらうために薬草で厄払いをし、貴族たちは紙の人形に災いをすりつけて川に流して厄をはらっていました。人形を川や海へ流す儀式は、現在も「雛流し」「流し雛」として各地でその名残を見ることができます。室町時代になると、上巳の節句は、3月3日に行われるようになりました。

ひな祭りに桃の花を飾る理由は？雛人形と一緒に飾る桃の花。春の訪れを知らせてくれる女の子らしい花ですよね。桃の花も、もともとのルーツは中国にあり、古来より、長寿や魔除け、厄払いのパワーがあるとされてきました。中国の陰暦で3月3日は、桃の花が咲く時期だったため、ひな祭りに桃の花が飾られるようになりました。

雛人形は誰が買うの？昔は、母方の実家が雛人形を贈るという習慣がありました。しかし現在では、誰が買うのかどうか、そこまでこだわらなくなっているようです。また、雛人形も、現代のライフスタイルにあわせて、コンパクトなものや収納しやすいものがたくさん出ているので、両親や義両親と相談しながら、素敵なお雛人形を迎えるといいですね